

第 10 回機器分析講習会

卒業研究を始める 4 年生や修士学生、実際に分析機器を使用している企業の担当者を対象に、経験豊富なメーカーの分析技術者による講義を通して、分析機器の操作方法や計測手法、日常メンテナンスやノウハウを学び、研究活動のレベルアップを図ることを目的に実施します。講習会は、熱分析コース、走査電子顕微鏡 (SEM) コース、高速液体クロマトグラフ (HPLC) コースおよび電気化学インピーダンス測定コースの 4 コースを開催します。また、講義終了後に個別の質問コーナーを設けますので、日常の分析で疑問に思っていること、こんな分析をしたい、今使用している機器の消耗品などに関する情報を得たい、何でも構いませんので、気軽に質問や相談してください。

主催 公益社団法人化学工学会東海支部

協力 (株)島津製作所、日本電子(株)、(株)リガク、(株)東陽テクニカ

協賛 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、有機合成化学協会東海支部、
電気化学会東海支部、日本分析化学会中部支部

日時 2017 年 6 月 2 日 (金) 13:30~17:00 各コースの会場(11 階)で受付します

場所 愛知県産業労働センター(ウインク愛知) <http://www.winc-aichi.jp/>

名古屋市市中村区名駅 4 丁目 4-38 (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約 2 分

質問コーナー 16:30~17:00

募集定員:各コース 40 名

講習会の内容

1. 熱分析コース 講師:(株)リガク [1105 号室]

熱分析の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、安定した測定に対するノウハウ、などについて講義します。

2. 走査電子顕微鏡(SEM)コース 講師:日本電子(株) [1106 号室]

表面観察手法として、走査電子顕微鏡の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、安定した測定に対するノウハウ、などについて講義します。また、エネルギー分散形 X 線分析装置など、関連する表面分析法についても講義します。

3. 高速液体クロマトグラフ(HPLC)コース 講師:(株)島津製作所 [1109 号室]

HPLC の基本を説明した後に、日常分析に対する留意点、日常のメンテナンス方法、簡単なトラブルシューティングなど、HPLC 使用のノウハウについて講義します。

4. 電気化学インピーダンス測定コース:(株)東陽テクニカ [1110 号室]

腐食、塗膜や電池などの評価に用いられる電気化学インピーダンス測定の原理を説明した後に、等価回路に置き換えて解析する方法などについて講義します。

参加費：参加費は無料。ただし、当日、資料代として 2,000 円 (税込み) をお支払いください。

銀行振込みをご希望の方は、下記にお問い合わせください。

申込締切：5 月 26 日 (金)

申込方法：下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

<http://scej-tokai.org/>

なお、参加者には参加証を送信します。参加証は当日ご持参下さい。

問合せ先：公益社団法人化学工学会東海支部 (〒460-0011 名古屋市中区大須 1-35-18 一光大須ビル 7 階)

TEL: 052-231-3070, FAX: 052-204-1469 E-mail : scejtokai@c-goudou.org

ホームページ <http://scej-tokai.org/>